

異型髄膜腫に対するガンマナイフの治療成績に関する研究

1. 研究の対象

1997年1月～2017年12月に当院で異型髄膜腫の診断でガンマナイフ治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

髄膜腫に対するガンマナイフ治療の有用性は多くの論文でも示されていますが、異型髄膜腫の長期の治療成績に関する報告はほとんどありません。今回、当院で異型髄膜腫に対してガンマナイフ治療後、比較的長期の経過観察を行い、その治療結果を検討いたします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：ガンマナイフ治療後の腫瘍制御状態、患者さんの生存期間、合併症の有無 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪市立総合医療センター 脳神経外科 山中 一浩

〒534-0021

大阪市都島区都島本通2-13-22

電話 06-6929-1221 (代表)

研究責任者：

地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

脳神経外科 山中 一浩